

Omiyage Japan Selection 2015

世界にも通用する究極のお土産

～「新しい東北」の挑戦～

第2弾

東北を代表する食品を発掘するコンテストを開催します。

東日本大震災を乗り越え、挑戦を続ける東北が培ってきた食文化。東北のストーリーが織り込まれた数多の食品の中から、「究極のお土産」を選び出し、東北の挑戦の成果を全国に伝えます。

募集期間

2015年6月1日(月)～6月30日(火)

- ・日本の流通を支える超一流の審査員
- ・品評会にはバイヤー、メディアが多数来場
- ・全国への販路拡大、PRの場に



究極のお土産 総合プロデューサー

藤崎 慎一
株式会社 地域活性プランニング 代表取締役

究極のお土産

最終審査員

「究極のお土産」を選ぶのは、全国への流通販路を持つプロフェッショナル。選ばれた「究極のお土産」は、全国流通のきっかけに！

※最終審査員は都合により変更になる場合があります。



荒木 直也
株式会社 阪急阪神百貨店
代表取締役社長



稲葉 潤一
株式会社 ローソン
商品本部
ナチュラルローソン商品部長



大西 洋
株式会社
三越伊勢丹ホールディングス
代表取締役社長執行役員



河野 奈保
楽天 株式会社
執行役員



坂西 理絵
株式会社 料理通信社
代表取締役社長



高橋 一実
株式会社 紀ノ國屋
取締役副社長



二橋 千裕
株式会社 東急百貨店
代表取締役社長



町田 成一
株式会社 プレジデント社
dancyu 編集部長



マッキー牧元
株式会社 味の手帖
取締役
月刊誌「味の手帖」編集顧問・主筆



横川 正紀
株式会社
ディーンアンドデラーカジャパン
代表取締役

究極のお土産

一次審査員

荒木 真司	楽天 株式会社	柴崎 誠	株式会社 ローソン
木庭 清美	株式会社 地域活性プランニング LJマルシェ	東海林 寛之	株式会社 三越伊勢丹
坂西 理絵	株式会社 料理通信社	真壁 まり子	株式会社 紀ノ國屋
佐藤 弘樹	株式会社 東急百貨店	町田 成一	株式会社 プレジデント社 dancyu

マッキー牧元	株式会社 味の手帖
守屋 春美	株式会社 阪急阪神百貨店
横川 正紀	株式会社 ディーンアンドデラーカジャパン

Omiyage Japan Selection 2015

世界にも通用する究極のお土産

第2弾

～「新しい東北」の挑戦～

～フォーラム～

2015年9月14日(月)

会場:都市センターホテル
3階 コスモスホール

【第1部】 シンポジウム 基調講演 13:30～14:10
パネルディスカッション 14:10～15:40
コーディネーター 藤崎 慎一

基調講演 ①

「お土産の価値追求について」(仮)



大西 洋

株式会社 三越伊勢丹ホールディングス
代表取締役社長執行役員

1979年伊勢丹に入社。以来紳士部門を歩み、
2003年新宿本店メンズ館立ち上げ時には、担当部長として陣頭指揮を執る。
その後、伊勢丹立川店長、三越 MD 統括部長等を歴任し、
2009年に伊勢丹代表取締役社長執行役員、2012年より現職。
“人を大切に経営”をモットーとし、従業員への適正な評価をはじめ、
人事制度改革に着手。また小売業界の課題である
サプライチェーン改革についても全力を注いでいる。

基調講演 ②

「ご当地グルメをヒットさせるには！」



藤崎 慎一

株式会社 地域活性プランニング
代表取締役

1986年、株式会社リクルート入社。地域活性事業部 GM を経て、2003年4月に独立。
ご当地グルメの先駆け「富士宮やきそば」のまちおこしに関わり、
千葉県成田市「成田ソラあんばん」、愛知県蒲郡市「ガマゴリうどん」の開発・PR 等
全体をプロデュース。数々の実績から観光庁「ロケツーリズム連絡会」座長、
内閣官房「ふるさとづくり有識者会議」委員、
経産省「キーパーソン研究会」座長等を歴任し、
ロケとグルメによる住民参加型の地域活性を実践。

【第2部】 品評会(最終審査) 16:00～19:00

10人の最終審査員が商品を実食します。

品評会には、審査員の他、大手百貨店やコンビニ等のバイヤーが多数来場し、販路拡大のための商談の場としてもご利用いただけます。
また、新聞、雑誌、テレビ等のメディアも来場し、商品が全国的に紹介される大きなチャンスです。



都市センターホテルへのアクセス

東京都千代田区平河町2-4-1 TEL. 03-3265-8211

【電車の場合】

- ・地下鉄 有楽町線・半蔵門線・南北線：
「永田町駅」下車(9b番出口) 徒歩3分
- ・地下鉄 丸の内線・銀座線：
「赤坂見附駅」下車(D出口) 徒歩8分

応募方法等について

● 応募方法

「新しい東北」サイト内の専用応募フォームから応募

URL: <http://www.newtohoku.org/promotion/omiyage>

詳しい要件・条件はHPにてご確認ください。

● 応募対象商品

東北の産品を原材料に含む加工品(食品又は飲料)

(アルコール飲料(日本酒、ビール、焼酎、ワインなど)は除く)

審査の流れ

① 商品の公募(6月1日～30日)



② 一次審査(書類審査、7月中旬～下旬)



③ 最終審査(品評会、9月14日(月))

最終審査員10名が究極のお土産10品を選定します。